

令和 8 年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

家庭科

学年	指導上の課題の分析	授業改善の具体的方策	評価（成果と課題）
5 年	○実習・製作課題に対する意欲がとて高い児童が多いが、片づけ等で人任せにしてしまう場面が多くみられた ○裁縫時の机上整理が苦手な児童が散見される	○事前学習で「調理と片づけの同時進行をする大切さ」について具体的な活動・作業の流れの把握・用具を扱うタイミングを思考シミュレーションしながら意識づけを繰り返し行う。 ○「針の居場所は 3 か所のみ（針ケース、手にもって作業中、手を休めるときは針山に）直接机に置かないことを徹底する。	
6 年	○支持を理解し、正しい手順で活動に取り組めない児童がいる。	○説明時の立ち位置の工夫、説明時と作業時のメリハリや区切りをしっかりとつける。大切なポイントは提示、板書動画を使って視覚にも確認しやす工夫する。指導者も声をただ大きくするだけではなく、声の強弱に変化をつけていく	